

2025年3月31日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 三澤 澄子

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	福祉教育常任委員会行政視察
研修・視察実施場所	東京都町田市、千葉県木更津市、いすみ市
研修・視察の期間	2025年2月5日～2月7日
研修・視察の成果等	1. 町田市バイオエネルギーセンター 町田市では、地域や地球環境を守るために「ごみになるものを作らない、燃やさない、埋め立てない」と市の基本理念とし、生ごみ処理機や大型肥化容器を活用した家庭での自家処理を奨めている。それ以外に出す生ごみを資源化するために、バイオガス化施設を導入した。東日本初の施設。 全体の説明を受け、後に施設の見学をする。 バイオガス化施設の研修が主な目的であったが、ごみピットが事故で稼働していない状況。 焼却施設でも火災が発生する事故が多発している。大規模な行政で、ごみ分別の難しさを感じた。見学ルートが充実しており、子どもから大人まで、ごみ処理から環境問題まで学べる。 2. 農福連携、特定非営利活動法人「一粒舎」 2007年4月から、事業内容、ブルーベリー栽培、加工、販売、つみどり公園、里山の管理、等 荒廃農地を整備し主にブルーベリーを中心として、知的・精神障がい者のみなさん20名、職員10名で高生産を達成している

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。

2025 年 3 月 31 日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 三澤 澄子

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	
研修・視察実施場所	
研修・視察の期間	年 月 日
研修・視察の成果等	地域活性化に向けて大きな役割を果たす、有機農産物認定も受ける。 就労継続支援B型作業所 月52,500円の工賃は、おどろきの成果で、その努力には敬意を表するとおりです。作業しているみなさんも楽しんで、暖かさを感じました。 3. 農福連携 社会福祉法人・土佐会が昌敷施設入所事業、生活介護事業、^{第1工房}多機能型事業所グループホーム(3か所)うぐいす、相談支援障害者就業・生活支援センター などで、やない事業を行う。就労継続支援B型、人手不足で20年続いた菜花栽培、高青牧場の後を受けて取り組む。 9月から3月までの期間、4500坪の農地を、使い、播種から収穫、出荷まで行う。地域のみなさんの様々な、支援協力が大きい。売り上げも年々増え13.6トン42.1万円(2023年)になる。ごま油、菜花うぐいす等、ふるさと納税にも貢献している。地域との連携が大きいと感じた。

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。